

【オリコンサルグローバルが施工監理担当 マニラ首都圏地下鉄シールドマシン発進】

マニラ首都圏地下鉄
シールドマシン発進

オリコンサルグロー
バルが施工監理担当

オリエンタルコンサルタ
ツグローバルが施工監理
を担当するフィリピンの
「マニラ首都圏地下鉄計
画」に関連し、トンネルの
シールド発進式が9日に現
地で開かれた。式典には同
国のマルコス・ジュニア大
統領、ハイメ・パウティス
タ運輸相らが出席。同社か
らは米澤栄二社長らが出席
し、スピーチを行った。
同計画は日本政府の政府

スピーチする米澤社長（写真
右、オリコンサルグローバル
提供）



開発援助（ODA）と無償
資金協力で実施されるプロ
ジェクト。地下鉄の延長は
約34キロに及ぶ。2028年
の開業を目指し、工事が進
行している。
マニラは経済の急速な発
展と人口の一極集中によ
り、交通混雑が課題となっ
ている。フィリピン政府は

首都圏で大型都市鉄道事業
を集中的に実施している。
オリエンタルコンサルタン
ツグローバルは、同国で複
数路線の鉄道の計画・設計
・施工監理などを手掛けて
いる。